

広報

トヨコ湖

1
2012年

主な内容

- 町長新年挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・2p
- 町議会議長新年挨拶・・・・・・・・・・・・3p
- 確定申告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4p
- 備えよう！救急医療情報キョト・・・・6p

(撮影 松原秀松さん・洞第4)

賀正

新年明けましておめでとうございます。

してきました。
若者をタービ

今年も町民の皆さまにとつて
良い年でありますように、心か
らお祈り申し上げます。また目
頃の行政へのご支援、ご協力に
対し、深く感謝申し上げます。

昨年、東日本大震災を始め、台風被害など自然の猛威にさらされた1年でした。

特に3月11日の東日本大震災の発生は、多くの犠牲者をもたらし、故郷そのものを奪いとつて行きました。10カ月が経過した現在も、復興への見通しもつかず、故郷を離れ、不安を抱えながら生活している人も少なくありません。

この震災では、当町も養殖施設や養殖ホタテなどの漁業被害のほか、観光業についても、海外からの観光客の大幅な減少と国内の自粛ムードが加わり、大きな影響を被りました。

このような状況を克服するために、昨年は新しいタイプのイベントや「食」を通じた事業で積極的に洞爺湖町の魅力を発信

若者をターゲットにした「TOYAKO マンガ・アニメフェスタ」は、2回目を迎え、約7、000人の若者が洞爺湖温泉街に集うほどのイベントへ成長しました。

秋に開かれた「第2回日本ジオパーク全国大会洞爺湖有珠山大会」では、ジオパークと観光という、新しい観光のあり方が論議され、延べ2,000人が参加しました。

洞爺湖町の多種多様な農産物と観光を結びつける事業も成果を上げつつあります。地場産品によるメニュー開発や洞爺湖町地場産品協同組合の結成など魅力ある「食」の取組みを通じて当町の両輪である、観光と農林水産業の振興を推し進めていきたいと考えています。

これらの事業を下支える財政基盤につきましては、平成20年度決算で、財政健全化団体となり、この間、財政健全化計画にもとづいて、起債事業の抑制や人件費の削減、行財政改革な

どを推し進めてきたところで、その結果今年度決算をもって、計画より1年早い財政健全化団体からの脱却が、確実となりました。しかしながら、未だ財政基盤が強固とはいえず、引続き健全化を推進していく必要があると考えます。

人口減少、高齢化が進む中で魅力あふれるまちづくりとともに、「ちよこつとぐらし」や起業家への環境づくりなど、具体的な定住策や空き店舗対策にも力を注いできましたが、その輪は、徐々に広がってきているところ です。

新町が誕生して5年が経過しました。当初計画した「まちづくり総合計画」も中間年となり、両地区の均衡ある発展を目指し、総点検の中で見直すものは、見直していきたいと考えています。町民皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年が町民皆さんにとって、すこやかで、豊かな1年となるようご祈念し、年頭のご挨拶とします。



2

町民と共に歩む町議会をめざして

新年明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えの事とご拝察申し上げます。

昨年は、まさしく歴史に大きく刻まれる東日本大震災をはじめ大型台風など、日本各地に大きな被害をもたらしました。こうした状況の中でも、先々に希望を持ち、一生懸命がんばっている姿に涙と感動が絶えませんでした。

昨年1年を表す一文字に「絆」が選ばれましたが、この様な時代だからこそ大事にしたい言葉であり、おもいでもあると思います。

東日本大震災では、当町においても津波による漁業被害や風評被害による観光への打撃を受けました。

議会では町とともに、国や道、関係機関にあらゆるルートで支援などをお願いしてきたところです。

また、11月に観光庁長官が来町した際には多くの意見交換もさせて頂きました。しかし、観

光のみならず各産業において、依然厳しい状況が続いている事から、議会としても積極的な取り組みを行って参りたいと思っております。

今回の大震災では防災無線に関する反省が多く出された事から、昨年7月、議員全員で防災無線の先進地である、せたな町を訪問し勉強して参りました。

いざという時に重要な情報を全町的に伝える重要性を再認識し、戻りましてから早速、防災行政無線としての運用と洞爺地区を含めた全町整備について、町へ申し入れを行いました。その事から、10月から月2回、本町地区と温泉地区で行政情報の発信が試験的に開始されたところであります。

住民の安心・安全は、議会においても重要な課題のひとつであります。

現在、町では防災計画の見直しが行われておりますが、有珠山噴火災害だけではなく、各種災害に強いまちづくりのために、議会としてしっかりチェッ

クして参ります。

当議会では議会改革の一つとして、議員と町民が直接対話できる場を設けるべく、1昨年からは3月の「議会報告会」、10月の「議会懇談会」を実施しております。徐々にはありますが参加者も増えており、活発な意見交換がなされております。

本年においても引き続き開催して参りますので、多くの町民の皆様にご参加を頂き、ご意見・ご要望をお寄せ頂きたいと思っております。お寄せ頂いたご意見・ご要望はしっかりと町政に反映して参りたいと思っております。

今後とも議会が町民の皆様にとつて、もっと身近なものとなるよう、議員一丸となり取り組んで参りますので、本年も議会に對しまして変わらぬご指導を賜りますようお願い申しあげます。

この1年が平穏であり、皆様にとつて良い年であるようご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



町議会議長 千葉 董

明けましておめ

準備はお早めに

確定申告

税務財政課 税務グループ
☎74-3003

医療費控除

本人又は本人と生計をともにする親族のために医療費を支払った場合に、一定の金額を医療費控除として所得金額から差し引くことができます。

控除額の算定方法は、平成23年中に支払った医療費の額から保険金などで補填される額を差し引いた金額から、10万円又は総所得金額などの合計額の5%のいずれか少ない金額を差し引き、その残額が医療費控除の額となります。この控除額は、あく

までも所得金額からの控除額で、算出税額から直接に差し引く税額控除とは異なりますのでご注意ください。

平成23年中において、給与・公的年金などの受給者で所得税が源泉徴収されている方、また個人事業者で平成23年分の確定申告時に申告所得税が生じる方は、医療費控除に係る確定申告（還付申告）を行うことにより、所得税が還付若しくは軽減されます。

なお、住民税についても同様に軽減されます。

社会保険料控除

平成23年中において、国民年金・国民健康保険税などを納められた方、また臨時雇用や退職などによる任意継続社会保険料を納められた方で、主に受給した給与・公的年金などから所得税が源泉徴収されている方など、申告を要する方については、社会保険料控除に係る確定申告（還付申告）を行うことにより、所得税が還付若しくは軽減される場合があります。なお、住民税についても同様に軽減されます。

家を取壊した方は 家屋の滅失届を

固 定資産税は、1月1日現在の所有者に課税されます。

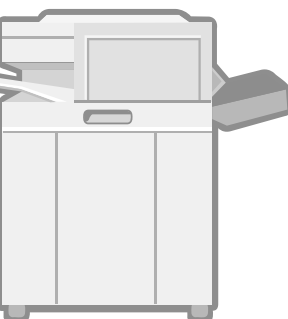
未登記の家屋を取壊した方で、まだ家屋の滅失届をされていない方は、1月31日（火）までに税務財政課へ家屋滅失届を提出してください。

なお、登記されている家屋については、札幌法務局室蘭支局へ建物滅失登記申請書を提出し、滅失の手続きを行ってください。

届出は1月31日（火）までに！

償却資産とは、土地や家屋以外の事業用の資産（構築物、機械、器具、備品などのこと）をいい、所得税法、法人税法で減価償却費として必要経費又は損金に算入されるものです。

償却資産の申告にあたっては、法人事業所は固定資産台帳や法人申告書を、個人事業者は所得税確定申告書の減価償却明細書や固定資産の管理帳簿などをもとに行ってください。



固定資産税

償却資産の申告を

忘れていませんか？

申告は1月31日（火）まで

に、控除される経費として事業用資産の申告がなされていても、償却資産申告書には、その資産の記載が漏れているといったことのないよう、必ず確認のうえ適正な申告をお願いいたします。

還付申告の受付開始

■洞爺湖温泉支所 申告相談日
日 時 平成 24 年 3 月 2 日 (金)
10 時～ 16 時
(正午～ 13 時昼休み)
場 所 洞爺湖温泉支所会議室



または連絡事項などがありましたら摘要欄などに記入してください。(徴収方法、訂正分、追加分)

給与支払報告書等の提出

[illegible]

備えよう！

救急医療情報キット

問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ

☎74・3001

洞爺湖町も高齢者の割合が3割を超え、独居世帯も増加するなど、不安を抱えながら生活をしている方も少なくありません。町では、そんな不安を解消しようと、昨年の11月15日から「救急医療情報キット」の希望者への配布を始めています。

さががけて実施している洞爺湖温泉1区自治会の取組みを紹介しながら、同キットの重要性を考えてみます。

突然具合が悪くなり、救急車を呼んだ場合、本人なら、痛みなどで救急隊員にうまく説明できないだろうし、家族・知人であるなら、患者のかかりつけの病院や既往症などは承知しておらず、同様に的確な説明をすることができない場合が多いのではないのでしょうか。

そういう救急時において役立つのが、「救急医療情報キット」です。

これは、丸い透明の筒に、氏名、住所をはじめ、かかりつけの病院や既往症、薬の処方箋など、本人についての情報を入れておいて、見やすいところに置いてお

くものです。出動した救急隊員は、キットの中にある情報を手にするだけで、即座に判断し、迅速に対処することが可能になります。

洞爺湖温泉1区自治会では、住みよい地域をつくろうと「ひとりの不幸も見逃さない住みよい町づくり」運動を展開し、同キットを配布しました。

配置している会員の一人は、「独居や病気を抱える高齢者、重い障がい者などは、自分で説明することがむずかしいので、このキットがあればそれだけで救急隊の人が判断できる」とキットの効果について話します。

実際に、キットの中身をみせてもらおうと、①名前、住所②かかりつけ病院、担当医、現在の病名③既往症④緊急連絡先⑤健康保険証の写し⑥病院カードの写し⑦薬の処方箋などの情報が入っていました。

「二人暮らしにかかわらず、夫婦でもお互いに病気のことはわからない場合があるので、キットは大切」と言います。

玄関内側には、表示ステッカーを張り、キットは、冷蔵庫の中ではなく、わかりやすい、すぐに取り出せるという理由で、外にマグネットで留めているそうです。



西胆振消防組合
洞爺湖消防署
警防課長
藤川修一さん

洞爺湖町も、高齢化が進み、一人暮らしのお年寄りなども増えてきています。安心して日常生活をおくる上で、救急医療情報キットは非常に役に立ちます。

体調不良などで救急車を要請した場合、家族や知人、友人などが、患者自身の持病の有無、かかりつけの病院など細かな情報を知っているとは限りません。

このキットがあれば、救急隊が見て、正確な情報を知ること、病院への搬送を迅速、的確にできます。

実際の現場でも「適切な対応ができた」などの報告も受けています。

救急医療情報キットを配備し、不安のない日常生活をおくりたいものです。

救急医療情報キットを希望の方へ

■対象者

- ①65歳以上で、一人暮らし又は老人夫婦のみの世帯の方
- ②障がいのある一人暮らしの方

請書を健康福祉課、温泉支所、洞爺総合支所に提出ください。申請書は、各窓口にあります。わからないことがあれば、詳しく説明しますので、まずは電話で問合せください。

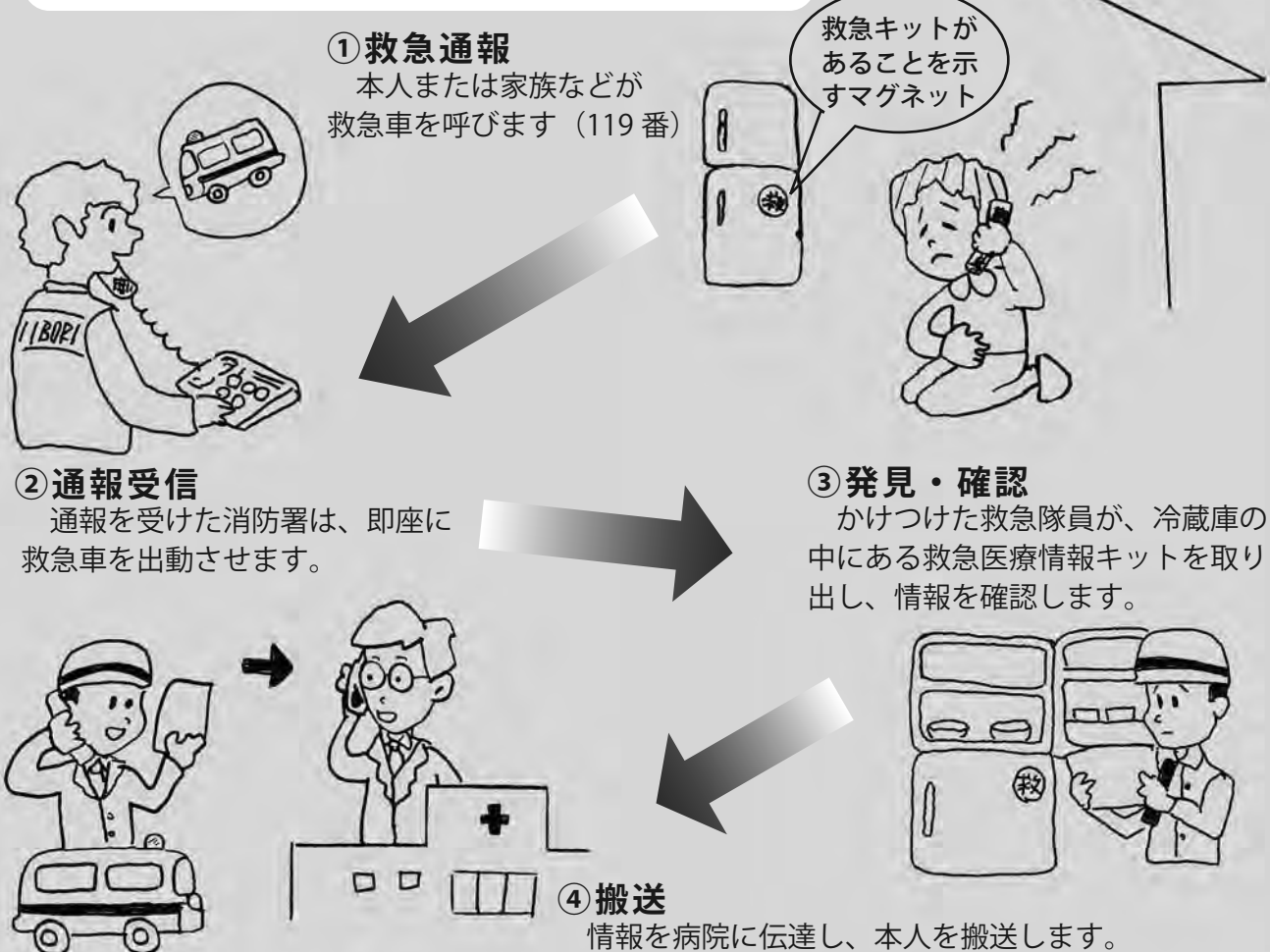


救急医療情報キット

- ③突発的に生命に関わる危険な症状の有する方
- ④そのほか町長が適当と認める方

■交付の申請
交付を希望する方は、申

救急医療情報キットの活用例



外国通貨の売りつけにご注意を !!

外 国通貨の購入を消費者に持ちかけるトラブルが後を絶たない中、最近、イラクディナールやスーダンポンドなどの購入を勧める業者が増えており、被害者が全国的に増えています。

事例

A社から、スーダンポンドに関するパンフレットが届き、その後B社から「スーダンポンドをもってれば〇倍で買い取る」と電話があった。50 スーダンポンド1口 15 万円を〇〇口申し込み、A社の口座に振り込んだのちB社へ連絡すると、「後日受け取りに行く」と言われたが、指定された日を過ぎても受け取りに来ず、B社に再び連絡しても何かと理由をつけて受け取りに来ない。A社に返金を求めたが「返金はできない」と言われどうしてよいかわからない。

参考

本来の額 (25,000 イラクディナール=約 2,000 円)
本来の額 (50 スーダンポンド=約 1,820 円)

※イラクディナールやスーダンポンドについては、日本の銀行では一般に取扱われていません

この事例は、ほんの一部ですが実際に起きた事例で、洞爺湖町近隣の市町村でも起きています。

被害にあわないために家族や友人などに相談し、よく考えて対応しましょう。また周りの人が被害にあわないためにも地域で声をかけるなど防止に努めましょう。

困ったときは一人で悩まず、消費者ホットラインまたは警察に電話をしてください。

消費者ホットライン 0570-064-370



クリスマスを控えた12月17日、洞爺湖ビジターセンターで「石ころクラフト」が開かれ、幻想的な光を放つ石ころランタンづくりに親子連れなど9人が挑戦しました。

ランタンづくりは、身近な石の成り立ちを学びながら、家庭でのクリスマスを楽しんでもらおうと、この時期行っている行事です。

同センターが用意した長流川流域の小石を、すき間が空くように接着し、最後にロウソクを底に設置。

室内の電気を消してロウソクに火をつけると、石のすき間から柔らかな光がこぼれ、参加者を魅了しました。



幻想的な雰囲気をかもし出す石ころランタン

親子で石のランタンづくり 幻想的な灯火に魅了

おいしい笑顔広がる 親子食育料理教室

食を通じての健康づくりをめざす洞爺湖町食生活改善協議会（三浦敦子会長）が、12月17日「親子食育料理教室」を健康福祉センターさわやかで開催しました。24人の親子らが、料理を作りながら、栄養や「食」の大切さを学びました。



仲良く料理を作る親子

この日のメニューは、おすしのケーキ、ワンタンスープ、にんじんと白桃のヨーグルトゼリーの3品。

参加した子どもらは、同協議会の皆さんので助けを受けながら、お父さん、お母さんといっしょに料理作りを楽しみました。最後に完成した料理をみんなで試食し、おいしい笑顔が広がっていました。

学校給食にあか毛和牛初登場 地場産品への関心高める

12月19日町内の小、中学校の給食に町がブランド化を狙うあか毛和牛を使った牛丼が登場し、児童らは地場産の牛肉を満喫しました。

町が普及しているあか毛和牛を知ってもらおうと、洞爺湖地場産品協同組合が無償提供し、学校給食センターが食育の一環としてメニュー化しました。

洞爺湖温泉小学校の1年生のクラスでは、先生が盛りつけた牛丼を大きな口をあけて、「おいしい」と言いながらほおばっていました。



笑みがこぼれる給食時間

年の瀬の恒例となっている入江4区自治会と同婦人防火クラブ合同の防火防犯パトロールが、今年も12月1日から毎週木曜日4回実施されました。

最終日となった22日にも、午後7時に入江4区集会所に地域住民ら19名が集合。

佐藤会長から「寒くて大変ですが、けがに気をつけてがんばってください」との激励を受けて出発。

会員らは、2班に分かれ拍子木を叩きながら、寒空に向かって「火の用心」を叫び、地域をくまなく回りました。



厳寒にパトロールする
婦人防火クラブの皆さん

恒例の年の瀬パトロール 厳寒に響く火の用心の声

交流で深めた友情 フレンドリーツアーで三豊訪問

洞 爺湖
町と
友好都市
の三豊市
を訪問す
る「ふる
さと・ふ
れあいフ



うどん作りを体験するとうや小の児童

レンドリーツアー」が、11月18日～21日の日程で行われ、とうや小学校の6年生児童ら12人が三豊市を訪れました。今年の7月29日～8月1日には、三豊市の6年生児童14人が当町を訪れるなど、地元小学生同士の交流事業として続けられてきました。

同ツアーでは、市内の工芸品の岡本焼きやかかり手まり体験、みかん狩りなどを、夏に訪れた三豊市の児童と一緒に楽しみました。

歓迎式では、とうや小学校の児童がそば打ちを行って参加者にふるまい、好評を博しました。

11月27日、第3回町民フロアーカーリング大会（洞爺湖スポーツクラブ主催）があぶた体育館で開かれ、40人が参加し頭脳戦を繰り広げました。

試合編成は、ダブルとフォース。ダブルは4チームが参加し、リーグ戦で戦われました。フォースの方は8チーム参加があり、2ブロックで予選を行い、両ブロックの1位同士が優勝戦を行いました。ターゲットへの正確さのほかチーム同士の駆け引きなどもあり、張りつめた空気が体育館の中に漂っていました。

成績は次のとおり。

ダブル優勝
洞爺チーム
フォース優勝
本町7区A



集中してフロッカーを投げ合う選手ら

頭脳のせめぎあい 町民フロアーカーリング大会

ウイメンズネットワーク洞爺湖（青木佐智子代表）の初冬の恒例行事となっている味噌作りが、11月29日、あぶたふれ合いセンターで行われ、会員約25人が参加しました。

農業改良普及センターの大沼千佐子さんを講師に、会員らは慣れた手つきで、地場産の大豆15kgとこうじ15kgなどを練合せ味噌を作り上げました。

このほか「地産地消のススメ」として、にんじんを使った、ご飯、

ポタージュ、味噌炒めの3品を作り、楽しい会話といっしょにみんなで試食しました。



味噌づくりを楽しむ会員ら

初冬恒例の味噌づくり 地産地消の「食」推進

手作り洋菓子大人気 洞爺高校生実習販売会

洞 爺高
校2
年生による「エコプロジェクト 実習製品販



大勢の買物客でにぎわった実習販売会

売会」が12月16日、スーパーウロコ虻田店で開かれ、授業で作った洋菓子などを販売し、大勢の買物客が詰め掛けました。

町内や周辺地域の地場産品を使ったかぼちゃのシフォンケーキやごぼうクッキーなどのお菓子類と布製エコバックやルームシューズなどを販売し、お菓子類は早々と完売しました。合わせて新聞エコバック作りとタオル帽子作りも開催。多くの人の目を引き、指導の生徒も大忙しでした。始めてJR札幌駅でも同販売会が実施されました。

まちのわだい

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
2月	1日(水)18:30～/9日(木)13:30～	1日(水)19:30～	9日(木)14:30～	13日(月)18:30～

information

お知らせ



暮らし

年金事務相談所開設

■日時 2月2日（木）
10:30～15:30

■場所 洞爺湖町役場302号会議室

■問合せ 住民課住民・戸籍年金グループ
(☎74・3002)

公的年金を受給されている皆さんへ

平成23年分以後の各年分について、公的年金などの収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金などに係る雑所得以外の所得金額20万円以下である場合には、所得税の確定申告をする必要がなくなりました。なお、この場合であっても所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することができま

す。また所得税の確定申告が必要

ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。詳細は、税務財政課税務グループへ(☎74・3003)。

戦没者等の遺族の皆さんへ

戦没者などの遺族に対する特別弔慰金の請求期限は平成24年4月2日までです。

戦没者などの死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日から平成21年3月31日までの間に、公務扶助料、遺族年金などを受けていた方が亡くなるなどしたため、平成21年4月1日において、公務扶助料、遺族年金などを受ける方がいない場合に特別弔慰金が支給されます。

対象となるご遺族の方でまだ請求されていない方は、次の請求窓口へ問合せの上、請求してください。

■給付内容 額面24万円、6年償還の記名国債

■請求窓口 健康福祉課福祉高齢者グループ(☎74・3001)

停電情報の確認ができます！

ほくでんでは、停電発生時の情報提供として、フリーコール（通話無料）で停電地域などを音声アナウンスするサービスのほか、ホームページ専用サイト上からも、同様の停電情報を確認できますので、利用ください。

・フリーコール 0120・768・121 / モバイルサイト URL: www.hepeco.co.jp
/m/ パソコンサイト URL: www.hepeco.co.jp/

メルトタワー21の排ガス（煙突）測定結果

1号炉

・測定日 平成23年10月5日
・測定結果 0・0058ナノグラム（ナノグラムは10億分の1グラム）

測定結果は、基準値0・1ナノグラムを下回っています。
西いぶり広域連合(☎0143・59・0705)

心からおくやみ 申しあげます

最愛のご家族をなくされ、ご冥福を心からお祈り申しあげます。
ご遺族の上にも限らないご加護と、故人のみたまが安らかに眠りくださることをお祈り申しあげます。



故神原芳雄さん
■11月10日死去
■100歳 ■遺族は
チエ子さん ■洞第4



故吉田由三郎さん
■11月6日死去
■82歳 ■遺族は
初枝子さん ■虻1区



故大屋一正さん
■11月4日死去
■75歳 ■遺族は
ノブ子さん ■青2区



故高橋一夫さん
■11月4日死去
■61歳 ■遺族は
百合子さん ■洞第5



故小山竹男さん
■11月4日死去
■91歳 ■遺族は
余志さん ■虻4区



故三島芳男さん
■11月20日死去
■90歳 ■遺族は
哲さん ■虻4区



故佐々木あなよさん
■11月16日死去
■93歳 ■遺族は
光男さん ■清水



故工藤梅造さん
■11月15日死去
■90歳 ■遺族は
正志さん ■温3区



故遠藤玲子さん
■11月15日死去
■85歳 ■遺族は
佳男さん ■虻2区



故上小路マリ子さん
■11月14日死去
■71歳 ■遺族は
與三郎さん ■入1区

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
1月	18日（水）／24日（火）13:30～	18日（水）14:30～	24日（火）14:30～	12日（木）14:30～

国民年金の保険料のお支払いが困難なときは

保険料免除制度をご利用ください

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合、申請をして認められれば保険料の全額、または一部が免除となる「保険料免除制度」や「一部納付（免除）制度」などがあります。免除の期間は、申請した年度の7月から翌年の6月分までです。

保険料の免除や猶予を受けず保険料が未納の状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合がありますので、ぜひ活用しましょう。

免除された保険料は10年以内であれば、後から納めることができます。ただし、2年を過ぎると加算額がつきます。

免除制度の種類

全額免除・4分の3免除・2分の1免除・4分の1免除の4種類があります。

一部免除された期間については、免除された額の保険料を納めない場合は未納期間として取り扱われますので、ご注意ください。

免除の対象となる所得基準

保険料の免除を受けるには、本人のほか、配偶者や世帯主などの前年所得が所得基準の範囲内である必要があります。ただし、所得基準を超えていても災害、失業、事業の廃止などの理由によって保険料が免除される場合があります。

未納にせずご相談ください

免除申請には、年金手帳、印鑑などが必要ですが、上記の他にも添付していただく書類が必要な場合もありますので事前にお問い合わせください。

お支払いが困難なときでも未納のままにせず、上記の免除制度をはじめ、納付猶予や納付特例などの制度がありますので、お気軽にお問い合わせください。

問合せ 室蘭年金事務所（お客様相談室）☎0143-50-1004／洞爺湖町住民課住民・戸籍年金グループ☎74-3002

- 開催場所 道民活動センタービル8階820研修室（札幌市）
- 受講料 無料。（テキスト代有料）
- 申込期間 1月25日（水）まで
- 主催者 （社）北海道身体障害者福祉協会（☎011-251111）
- 開催日時 平成24年2月10日（金）12日（日）の3日間

日・韓・中国際交流展
（帰国シリーズ）

催し

申請方法など詳しくはホームページをご覧ください。
問合せ 北海道農政部長の安全推進局食品政策課（☎011-204-5429）

新春「洞爺湖暮らし」座談会
これからの移住・定住を促進させるために、当町に転入された皆さんに、洞爺湖について気軽に語っていただきたいと思ひます。ご参加ください。
■日時 1月25日（水）14:00
■場所 月浦集会所

寄付

善意のご寄付ありがとうございます。

経済センサスー活動調査

2月1日から経済センサスー活動調査が行われますので、事業主の皆さんのご協力をお願いします。

企画防災課
☎74-3004

参加対象

洞爺湖町への転入者及び移住・定住に興味のある方
企画防災課地域振興グループ（☎74-3004）

●社会福祉協議会へ

▽民生委員・児童委員一同は3万8千円▽泉クラブは8千834円▽連合洞爺湖支部は5万円

募集

平成23年度盲ろう者通訳・介助員養成講座受講者募集

（社）北海道身体障害者福祉協会では、盲ろう者通訳・介助養成講座の受講者を募集しています。

愛食運動の輪をより一層広げていくため、「地産地消」「食育」などの活動を実践していた「道内の企業や団体（支店、支部を含む）及び3名以上のグループ」を募集します。

北のめぐみ愛食応援団募集

551

墨彩画・書画・油彩画の道内作品や中野北溟氏の書のほか掛軸など総計25点展示されます。

■日時 1月26日（正午）～31日（15:00）

■場所 洞爺湖役場ロビー

■主催 NPO法人国際芸術文化協会・北海道趣墨会虹田支部（小杉徳芳☎76-3138）



故大宮玉雄さん
■11月14日死去
■79歳 ■遺族はナツ子さん■虹6区



故坪井政一さん
■11月11日死去
■79歳 ■虹2区



故伊東貞吉さん
■11月21日死去
■89歳 ■遺族はアサ子さん■虹8区



読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

へ一般▽だから、言つたで
しよ!!(米谷ふみ子)▽橘花抄
(葉室麟)▽業政賭ける(火坂雅
志)▽まねき通り十二景(山本一
力)▽発光地帯(川上美映子)▽
蓬菜屋帳外控引かれ者でござい
ます(志水辰夫)▽追悼者(折原
一)▽安土城の幽霊(加藤廣)▽
葎の髓から 完天皇の涙(阿川
弘之)▽ポリテイコンへ上・下▽

(桐野夏生)▽保存版室蘭・登
別・伊達今昔写真帖(郷土出版
社)▽生命の記憶(田島征三)
▽新版北海道の歴史へ上▽(長
沼孝)▽まつろはぬもの(シクル
シイ)▽北海道の山菜・木の実
図鑑(北海道新聞社)▽北海
道の動物たちはこうして生きて
いる(富士元寿彦)▽タンチヨ
ウいとこちたき さまなれど
(正富宏之)▽ヒグマすくすく
知床母子成長物語(今井尚二)
▽エゾシカは森の幸 人・森・
シカの共生(大泰司紀之/平田
剛士)▽イケブクロ10PRID

今月の1冊

●てんさらばさらて んさらばさら

わたりむつこ(文)
ましませつこ(絵)



「ケサランパサラン」という物の存在
をご存知でしょうか?その別名を「て
んさらばさら」と言うのだそうです。空
から降ってきた「てんさらばさら」にお
しろいをかけて、人にみせないようにす
ると幸せにな
るといわれを
信じているま
ゆ、なんだか
ほわ〜んと温
かくなるおは
なしです。



■みずうみ読書の家

(石田衣良)▽聖夜(佐藤多佳
子)▽3652(伊坂幸太郎)
▽役に立たない日々(佐野洋
子)▽やぶへび(大沢在昌)▽
アンダルシア(真保裕一)▽物
書き同心居眠り紋蔵ちよの負け
ん気、実の父親(佐藤雅美)▽時
代の果実(黒井千次)▽流転の
海第六部 慈雨の音(宮本輝)
▽野良猫ケンさん(村松友規)

へ一般▽虚構へ上・下▽(高
杉良)▽平成猿蟹合戦(吉田修
一)▽プリズム(百田尚樹)▽花
明かり(山本一力)▽北の無人駅
から(渡辺一史)▽無冠の父(安
久悠)▽水の柩(道尾秀介)▽モ
ダンタイムス(伊坂幸太郎)▽阿
修羅のごとく、幸福(向田邦子)
▽ボーカルフエース(沢木耕太
郎)▽3・11を超えて(河北新報
社)

●開館時間

午前10時より午後4時20分まで

●1月休館日

12日・19日・26日・2月2日・

9日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

あぶた読書の家 ☎ 76・2100

みずうみ読書の家 ☎ 75・4702

わたしのうた

短歌

【あぶた短歌会】

十二月定例会



はればれと春は巡りてくるらむか
正月の晴れ着取り出し待つ
歌友と旅をともし遠き日を
列車は頭せてひた走り行く
やんわりと人の情をいただきて
春夏秋冬過にて候

赤塚 瑛子

山 木 孝

大 西 芳 子

北 島 加 代

太 田 智

元 田 フジ子

俳句

【あぶた俳句会】

十二月定例会

おほかたは見ぬ振り冬を遣り過す
禅僧の如ならび居り冬がらす
素通りのふる里冬の波がしら
この星にオゾン泣きだす冬の雨
ポインセチア窓辺に赤い灯をともし
真冬日のひとりに秒針ひびきけり

井 村 育 子

那 須 伶 子

矢 野 知 子

小 笠 原 勇

三 瓶 修

菅 原 敏 子

75 歳以上と 65 歳～74 歳で一定の障がいのある方が対象

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 高額介護合算療養費及び医療費通知について ～

■高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、「病院にかかったとき」と「介護サービスを利用したとき」の1年分の自己負担額の合計が表の基準額（限度額）を超えた場合は、超えた額が「高額介護合算療養費」として支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

○後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。

○支給額が500円未満の場合は支給されません。

◆自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分		自己負担額の合計の基準額
3割	現 役 並 み 所 得 者		67 万円
1割	一 般		56 万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ (※1)	31 万円
		区分Ⅰ (※2)	19 万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、住民課国保医療グループまでお申し出ください。



■医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、被保険者の皆様に健康や医療に対する理解を深めていただくために、皆様の医療費を半年ごとにまとめ、発行をご希望の方を対象に医療費通知を送付しています。次回の発行は、3月（平成23年7～12月の医療費を対象）に行います。

◆新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または住民課国保医療グループへご連絡ください（電話でのご連絡だけで手続きできます）。

○すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。

○この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。

○この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

問合せ先

北海道後期高齢者医療広域連合

〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目国保会館6階

☎ 011-290-5601

住民課 国保医療グループ

☎ 74-3002

吉田榮治さん、菅原義明さん 秋の叙勲で瑞宝単光章



吉田榮治さん



菅原義明さん

平成 23 年秋の叙勲及び第 17 回危険業務従事者叙勲で、瑞宝単光章を受章した前西胆振消防組合洞爺湖消防団副団長吉田榮治さんと元西胆振消防組合消防署署長・同虻田消防団団長菅原義明さんへの伝達式が、12 月 8 日洞爺湖町役場で行われ、胆振総合振興局高橋副局長から、賞状と勲章が授与されました。

吉田さんは、虻田消防団に昭和 32 年に入り、平成 16 年 7 月には同副団長に就任。平成 21 年 9 月の退団まで 52 年 5 カ月、家業及び会社勤めのかたわら消防団活動に尽力されました。

菅原さんは、昭和 42 年に常備消防団員となり、平成 7 年には、消防署署長に就任し、平成 8 年の定年退職まで予防行政などに大きな業績を残されました。

退職後の平成 15 年からは、虻田消防団団長を約 4 年間務め、地域防災に貢献されました。

川人健一さん 国勢調査で総務大臣賞

12 月 6 日、洞爺湖町役場で、総務大臣表彰（国勢調査員）の伝達式が行われ、胆振総合振興局坂口地域政策部長から川人健一さん（月浦区）に賞状と記念品が贈られました。

川人さんは、昭和 40 年の国勢調査から調査員として活動し、平成 22 年の同調査まで 10 回、50 年の永きにわたり、統計調査員として尽力されました。



川人健一さん

洞爺中学校 3 年宮本采佳さん 人権作文コンテストで奨励賞



宮本采佳さん

第 31 回全国中学生人権作文コンテスト室蘭地区大会表彰式が、12 月 20 日洞爺中学校で行われ、「心に刺さる言葉たち」で奨励賞を受賞した宮本采佳（3 年）さんに、竹下札幌法務局室蘭支局長が賞状と副賞を手渡しました。

人権尊重の重要性、必要性について中学生に理解を深めてもらおうと実施しているもので、胆振管内では 183 編の作品が寄せられました。

環境課からのお知らせ ☎74 - 3006

指定ごみ袋について

指定ごみ袋での排出については、町民の皆様にご協力いただいているところですが、最近近隣市町のごみ袋を使用し排出していることが見受けられます。

販売金額などは同じではありますが、それらのごみは町が回収することはできませんのでご注意願います。

ただし、現在も町内で販売

している「虻田町」「洞爺村」の袋は引き続きご使用いただけます。



まち美化ボランティア活動紹介

平成 19 年の制度開始から多くのみなさんのボランティア活動に参加していただいています。新規の登録も募集しています。

■川人 健一さん（月浦区）

制度開始当初から参加登録されて、現在まで、道路沿いなどの草刈りや清掃活動に取組んでいただいています。

剣道少年団研修会 で体験発表

(洞爺湖武道館・虻田小学校 6 年)

青 沼 莉 穂さん



全 日本剣道道場連盟が主催する、第34回北海道地区剣道少年団研修会体験発表会の発表者に出されました。

題名は「剣道と私」。小学校4年生から始めた剣道との出会いから、今後の抱負までを書いた作文を、全道の剣士の前で披露します。

最初は弟が習っていた剣道ですが、まわりの勧めもあり、練習に参加するようになりました。今年の第52回伊達地方防犯少年剣道大会では、個人戦小学生高学年女子の部で優勝を果たすなど、実力もだんだんと備わってきています。

「日頃から教えてもらった技がうまくいった」と謙虚に話しますが、大会関係者は「感が鋭く、相手が出てくる瞬間を打つのがうまい。筋がいい」と語ります。

小学校卒業後の将来の話になると、「ずっと続けるかどうかはわかりません」と剣道にこだわらないそぶりをみせる一方「中学生で初段だけは取っておきたい」と複雑な心境をのぞかせます。

剣道の楽しさや奥の深さを知るのは、これからかもしれません。

ただ作文の最後に記した「先生に言われたことを忘れず、強くなりた」との言葉が、素直な胸の内を表しているように思えます。

第1回まちづくり審議会開催

町民皆さんの意見募集

策

定から5年経過した洞爺湖町まちづくり総合計画（平成19年～28年）の見直しに向けて、意見をいただくための洞爺湖町まちづくり審議会が、12月19日開かれました。

初会合では、真屋町長から各委員に委嘱状が交付され、会長には佐藤安弘さん（洞爺湖自治会連合会洞爺地区連合会）、副会長には福島浩二さん（いぶり噴火湾漁業協同組合）が選任されました。事務局からは、町の

現状や今後の議事の進め方が説明され、具体的な内容の審議は、次回の第2回会議からになることが確認されました。

町では、この審議会で、幅広く町民の意見を聞くために、町民皆さんから多くの意見を募集（パブリックコメント）することになりました。

基本計画修正案（素案）は、町のホームページまたは企画防災課窓口で確認することができます。意見募集及び素案の閲覧

の期間は、1月23日～2月7日まで。町のホームページまたは企画防災課（☎74・3004）までお願いします。

正副会長以外の委員は次の通り。（敬称略）

▽委員 中村喜一（洞爺湖町自治会連合会 虻田地区連合会）
▽丹野幸尋（洞爺湖町社会福祉協議会）▽岡田晋平（洞爺湖温泉観光協会）▽稲實邦章（洞爺まちづくり観光協会）▽大西敏一（とうや湖農業協同組合）▽五十嵐篤雄（洞爺湖町商工会）
▽福井政吉（学識経験者）▽上名耕司（同）▽藤川梅市（公募委員）▽山浦和好（同）▽鈴木偉克（同）▽高尾桂子（同）

栄2遺跡で住居跡、盛土遺構確認

町内栄町で、道道拡幅工事に伴って進めていた「栄2遺跡」の調査が12月26日に終了しました。

噴火湾の東部地域で珍しい、縄文後期中ごろの「鯨間（ほっけま）式期」（約3500年前）の竪穴住居跡や盛土遺構などが見つかりました。

盛土遺構からは、日常使われる土器のほか、特殊な形をした注口土器なども見つかりました。

教育委員会では、「意識的なもので、単なる土器捨て場所ではなく、アイヌ文化に見られる神聖な『物送り場』的なものではないか」と説明しています。



住居跡、盛土遺構が確認された栄2遺跡

2012 洞爺湖温泉冬まつり

2月6日(月)～12日(日)

- ・冬花火打上 20:30～
- ・足湯「洞龍の湯」「薬師の湯」
21:00まで開放
- ・イルミネーショントンネル
(2月19日まで) 19:00～22:00
- ・イルミネーションストリート
(3月31日まで) 日没～22:00

《本祭り》

2月11日(祝日)

会場 **イルミネーションストリート**
(洞爺湖温泉出光SS向かい)

出合いの場の創出 **洞コン**
(洞爺湖温泉合同コミュニケーションパーティー)

17:30～ オープニングセレモニー

18:00～ お菓子まき

19:00～ アイス早食い大会

19:30～ みんなで踊ろうマイムマイム

20:15～ お菓子まき

20:30～ 花火打上

◆洞爺湖周辺の冬の味覚を味わえる屋台が登場

◎洞コン参加者募集!

詳細 洞爺湖温泉観光協会 ☎75-2446

■2月12日(日) 10:00～

■とうや水の駅

- ・ビッグ滑り台でのそり遊び
- ・宝探し
- ・ビンゴゲーム
- ・お菓子まき
etc.....



とうや冬まつり

詳細 とうや冬まつり実行委員会
(青野 090-9529-7918)

広 告

1月のイベントカレンダー (1月10日～2月9日)

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
	10	11	12 ・1歳6カ月児・3歳児健診(さ) ・フィットネス教室(愛) 19:00～	13 ・洞爺地区健康相談(総) 10:00～ ・保育所開放(本) 10:00～	14	15
16 ・役場ロビー展「カントリードールとフラワーアレンジ展」 9:00～ 25日	17	18	19 ・フッ素塗布(愛) 13:00～ ・フィットネス教室(愛) 19:00～	20 ・洞爺地区健康相談(総) 10:00～ ・親子ふれあい遊び(さ) 10:00～	21	22
23	24	25	26 ・乳がん・子宮がん検診(さ) ・フィットネス教室(愛) 19:00～	27 ・保育所開放(本) 10:00～ ・乳がん・子宮がん検診(愛)	28 ・文化財防火デーと発掘調査報告会(貝) 10:00～	29 ・洞スポ玉入れ交流大会(体) 9:00～
30	31 ・乳児健診(さ) 受付13:30～	2/1	2 ・フィットネス教室(愛) 19:00～	3 ・洞爺地区健康相談(総) 10:00～ ・保育所開放(本) 10:00～	4	5
6	7	8 ・保育所開放(本) 10:00～	9 ・献血(虻田地区) 13:00～			

・さ＝健康福祉センターさわか ㊧76-4006/・総＝洞爺総合センター㊧82-5111/・愛＝洞爺ふれ愛センター㊧87-2727/・本＝本町保育所㊧76-2673/・貝＝入江貝塚館㊧76-5802/・体＝あぶた体育館㊧76-4641



「食」で町の活性化

ごはんがすすむ「ごはんのお友」流通促進を狙って試食会

胆 振総合振興局が、11月29日洞爺湖温泉のホテルで、「ごはんのお友」試食交流会を開催しました。

加工品の製造業者と観光業者を結び、地場産品を使った加工品の流通促進を狙って企画。管内の関係者約50人が参加し、胆振の味を堪能しました。

会場には、洞爺湖産あか毛和牛のそばろ、黒豆納豆、野菜ふりかけ、ワカサギの甘露煮など約30種類の「ごはんのお友」が並べられました。それぞれの食品のPRタイムも設けられ、商機を狙い熱心な紹介が行われました。



地場産品加工品を通して交流する参加者ら

地場産品で新製品開発 地場産品協同組合講演会

洞 爺湖町地場産品協同組合(長崎良夫代表理事)が、11月30日、地場産品を使った新メニューの開発などを狙い、洞爺湖文化センターで講演会を行い、約50人が参加しました。

講師は、道の中小企業支援事業登録アドバイザーの岡島義明氏。「あなたにもできる。豊富な地場産品の付加価値を高める秘訣」をテーマに、新商品の開発の手立てや現代のマーケティングである



地場産品の新メニュー化などの話を真剣に聞く参加者ら

女性や子供たちに受け入れられる商品など具体的な販売方法を助言。

地場産品の成功例として、標津町の手火山(てびやま)造りのサケ節の取り組みを紹介し、その可能性を参加者に訴えました。

人口と世帯の動き（平成23年11月30日現在） 男……4,662人（△18） 女……5,353人（△8） 計10,015（△26） 世帯……5,120世帯（△11）

冬に映えるイルミネーション

洞爺湖温泉に続いて、とうや水の駅は12月7日、JR洞爺駅前広場は15日、それぞれツリーとトンネルのイルミネーションが点灯しました。買い物客や駅利用者らは、寒い冬を彩るイルミネーションに魅了されていました。点灯期間と時間は次のとおり。
とうや水の駅は、1月23日迄、午後4時～8時頃。
JRとうや駅前広場は、2月12日迄、午後5時～8時。



駅利用客を魅了する
JR洞爺駅前広場のイルミネーション



クリスマスツリーをイメージした
とうや水の駅のイルミネーション

こんにちは赤ちゃん

ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンセスのご紹介です。
ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん、その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



浅川 寧音ちゃん
(おね)
哲郎さん・寛子さん
10月16日生 大原



橋本 依里ちゃん
(えり)
謙之介さん・美紀さん
10月2日生 洞仁会

定時登録選挙人名簿登録者数

(平成23年12月2日現在)

男	女	計
3,916人	4,682人	8,598人

胆振海区漁業調整委員会委員

選挙人名簿登録者数

(平成23年12月5日現在)

男	女	法人	計
62人	59人	1社	122

東奔西走

明けましておめでとうございます。

1年の計は元旦にありといいますが、この1年というものが早く感じるようになったのはいつからなのか。締切りに追われる生活のせいではないかと思っていましたが、どうもそうではないようです。定年後で自由に時間を作れる人でも、現役時代と同じように早く感じるそうです。

諸説こもごもですが、加齢によって全てが経験となり、新しい情報の量が少なくなるためという考えがあります。

今年は、刺激を求めて積極的に情報を取りこんで、広報づくりに反映していきたいものです。よろしくお願ひします。

(H.O)

今月のワンショット



サンタを囲んでうれしそうな入江保育所の園児